

通信で学び 模擬授業で鍛える 実務者研修教員講習会

通信 5 日・スクーリング 2 日で修了できるプログラム

受講生募集

一般社団法人知識環境研究会

一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表理事:神山資将)は、通信制の「実務者研修教員講習会」を開催します。

厚生労働省指定の講習会(50 時間)を通信学習(5 日相当)とスクーリング(2 日間)で修了し、実務者研修の教員資格を取得できるプログラムです。

介護福祉リーダーとしてキャリアアップを目指す皆様のご参加をお待ちしています。

■ 「実務者研修教員講習会」開催概要

修了要件	修了のためには、次の要件をすべて満たしてください。 (1)通信学習(34 時間:5 日相当)を行い、課題を提出すること (2)スクーリング(2 日間)に出席すること
講師	佐々木由恵(日本社会事業大学特任教授)
受講料	5万6千円(税込)
修了証	修了者には厚生労働省指定の様式による修了証を交付します。
スクーリング 日程・会場	スクーリング(2 日間)は、年 4 回程度、東京にて開催します。 通信学習が修了後に参加するスクーリング日程を調整していただきます。 スクーリングについての詳細な情報はその際にお知らせします。
申込方法	公式サイトにて受付中です。 http://learning.ackk.org/kyoinkoshu/
対象	◎実務者研修の教員を目指す方で、5 日相当の通信授業、2 日間のスクーリングに全日参加できる方であれば、どなたでもご参加いただけます。 ※実務者研修の教員になる際には、就任時点で下記の(1)(2)の いずれかに該当する必要があります。 (1)介護福祉士資格取得後、実務経験が 5 年以上の者 (2)介護に関する科目を教授する資格を有する者(具体的には下記のいずれかに 該当する者) ・大学、高等専門学校の教授、准教授、助教または講師 ・養成施設、福祉系高校(一般)での教歴 3 年以上 ・福祉系高校(特例)、実務者研修での教歴 5 年以上



■ 実務者研修教員講習会とは

介護福祉士国家試験で実務者研修の修了が必須になったことに伴い、実務者研修の指導を担う教員へのニーズが急速に高まっています。厚生労働省が指定する実務者研修教員講習会の修了者は、介護福祉士実務者研修の専任教員および「介護過程Ⅲ」の担当教員になることができます。

50時間の講習で「介護に関する体系的な知識」と「それらを伝える指導法」を学ぶことができ、介護福祉リーダーとしてのキャリアアップに役立ちます。

■ 本実務者研修教員講習会の特色

特色1 通信学習とスクーリングの組合せは、効率良く学びたい方に最適

厚生労働省が定める50時間の実務者研修教員講習会を、通信(34時間:5日相当)とスクーリングで効率的に修了できます。通信学習は、勤務が不規則な方でも自身のペースで学習を進めることができます。スクーリングは全国からアクセスの良い東京都心・駅前での開催で、遠方からの参加にも便利です。

特色2 教育力量のある講師が指導する、少人数の模擬授業で教員力を鍛える

教壇に立つみなさんの不安を払しょくするためにも、模擬授業を体験することは大切です。本講習会では教育力量のある講師陣がひとりひとり、受講生の模擬授業を指導します。切磋琢磨の中で介護教員としての成長ができます。

特色3 「マネジメント」「リーダーシップ」に重点を置いた教育メソッド

介護職の多様な「思考スキーム」に着目した研究成果を基に、独自の教育手法を取り入れています。学んだ内容を日頃の業務や後進の指導にも活用することができます。スクーリングでは、模擬授業やディスカッションを通じて指導力を磨きます。

参考:調査報告「介護職の思考傾向と日本の介護人材マネジメントの展望」

<http://learning.ackk.org/kyoinkoshu/research.html>



■ プログラム

科目	内容	課題提出	時間数	
			通信授業	通学授業
介護教育方法	教育方法の基礎的理論を学び、介護福祉教育で応用するための具体的な教授・学習内容について理解します。	4回 記述形式	30	22 8
介護過程の展開方法	介護実践のためのアセスメント、計画立案、実施、評価の過程展開を学び、演習を行います。	2回 記述形式	15	8 7
実務者研修の目的、評価方法	実務者研修の目的と研修の構成・評価のあり方を学び、実務者研修の教育方法について理解します。	2回 記述形式	5	4 1
			計 50	計 34 計 16

■ 本実務者研修教員講習会の学習の流れ

手続きの流れ		備考
受講生	① お申込み	◎ウェブフォーム／FAX／郵便のいずれかでお申し込みください。
事務局	② お申込み確認	◎電子メールまたはFAXにて、お申込み内容をご確認します。 ◎同時に、受講料振込の手続きについてご説明します。
受講生	③ 受講料振込	◎振込の確認は教材発送の約10日前です。 ◎毎月5日と20日が締切ですのでご注意ください。
事務局	④ 教材発送	◎毎月1日と15日に発送します。
受講生	⑤ 学習開始	◎教材を使って課題を行ってください。
受講生	⑥ 通信課題の提出	◎すべての課題に解答後、郵送にて提出してください。 ◎提出物はコピーするなど、控えを取っておいてください。
事務局	⑦ 通信課題の修了をご連絡	◎課題を考查後、通信学習の修了をお知らせします。 ◎同時に、スクーリングの候補日程をお知らせします。
受講生	⑧ スクーリング日程登録	◎参加する日程をお申込みください。
事務局	⑨ スクーリング日の確定	◎日程調整後、スクーリング日程が確定します。
受講生	⑩ スクーリング参加	◎スクーリングに参加し、修了します。
事務局	⑪ 修了証授与	◎厚生労働省指定様式の修了証を授与します。

■ 受講料のお支払い方法

受講料：5万6千円(税込)

- ◎受講料の支払い方法は、銀行振込となります。
- ◎お申し込み後、受講開始までに下記の銀行口座にお振込みをお願いいたします。
- ◎会場受付の混雑を避けるため、事前のお振込みにご協力いただければ幸いです。

振込先	三菱東京UFJ銀行 神田駅前支店(店番 010) (普通)0068524 イツハポンシヤターンホウジンチシキカンキヨウケンキユウカイ
-----	---

- ◎恐れ入りますが、振込み手数料は各自ご負担くださいますようお願いいたします。

■ スクーリング受講の際の持ち物

- ◎筆記用具
- ◎教材セット(通信学習教材として事前にお届けします)
- ◎提出した通信課題のコピー(複写物)
- ◎身分証
- ◎その他詳細は、通信学習の開始時にお知らせします。

■ その他の注意事項

- ◎受講料に食事代および宿泊費は含まれません。
- ◎昼食はお持ち込みいただかず、休憩時に近隣の飲食店をご利用ください。
- ◎やむを得ない事情でスクーリングをご欠席される場合には、事務局までご一報ください。
- ◎2日間のスクーリングの内、出席するべき時間を大幅に欠席する場合、次回のスクーリングに振替が必要となりますのでご了承ください。
- ◎教材開封後のキャンセルはお控えください。
- ◎教材 CD-ROM や教材テキスト等、通信教材に乱丁落丁がありましたら、お取替えします。
- ◎原則として、受講開始後 1 年以内に修了するようにしてください。

■ お問合せ

本実務者研修教員講習会についてのお問合せは一般社団法人知識環境研究会[教育会]までご連絡ください。

一般社団法人知識環境研究会[教育会]
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-11-22
電子メール:info@ackk.or.jp
TEL:03(3252)2472
FAX:03(6779)4703

■ 運営団体の概要

一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表理事:神山資将)は、2000年に発足した、慶應義塾大学と国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学発の研究団体です。大学等と連携した研究のほか、認知科学や知識科学の研究成果を医療・介護・福祉分野に応用した講座シリーズを運営しています。

実務者研修教員講習会の公式 URL
<http://learning.ackk.org/kyoinkoshu/>

